

宗像市議会
議長 花田 鷹人 様

予算第1特別委員会
委員長 伊達 正信

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

第48号議案 令和2年度宗像市一般会計補正予算（第3号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12億1,774万2千円を増額し、466億238万円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

新型コロナウイルス感染症に係る緊急支援対策の第3弾として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の国庫支出金及びふるさと基金からの繰入金を主な財源に、子育て世帯の生活不安の軽減を図る応援金の支給や市立学校におけるオンライン教育の環境整備等に係る予算を計上する。

1 生活困窮者自立支援事業費の増額（1,425万円）

「住居確保給付金」の支給要件緩和、申請件数の増加に伴い増額する。

2 子育て世帯応援金給付事業費の新設（1億5,967万円）

児童手当受給者に対し、対象児童1人につき1万円の「宗像市子育て世帯応援金」を支給する。また、児童扶養手当受給者に対し、1世帯につき3万円の「宗像市ひとり親世帯応援金」を支給する。

3 緊急経済支援事業費の増額（1億5,000万円）

「宗像市小規模事業者緊急支援金」の支給要件を緩和し、市内在住の個人事業者については従業員数による制限を廃止する。また、令和2年1月1日から令和2年4月30日までに創業した市内事業者の店舗、事務所の賃料等経費の一部を補助することで事業継続を支援する。当初の見込みを超える申請件数の増加に加え要件緩和により対象事業者数は約500事業者増え、約2,000事業者を見込む。

4 GIGAスクール推進事業費の新設（8億9,382万2千円）

児童生徒1人1台端末の整備や校内通信ネットワークの高速大容量化、学校現場へのICT活用サポーターの配置等により、市立学校におけるICT環境を整備することで新しい時代の子どもたちの学びの環境を整えるほか、貸し出し可能なモバイルWi-Fiルーターを整備し、緊急時におけるオンライン学習環境を整えることで全ての児童生徒の学びを保障する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。